

第 1 回 RC・ZC 会議 議事録

日 時：2011 年 7 月 19 日（金）11：00～12：30
開催場所：神戸ポートピアホテル本館 2F 「のじぎくの間」
司 会：地区キャビネット運営委員長 L 吉田 寛

1. 地区ガバナー挨拶 地区ガバナー L 団 英男

神戸のチームに在籍している選手が多いなでしこ JAPAN ワールドカップ優勝、台風 6 号への警戒などの話題の後、第 94 回シアトル国際大会の報告。

「決意」「勇気」「行動」この 3 つの言葉で不可能を可能にする「I Believe」国際会長テーマのもと、748 名のガバナーが一堂に会し、セッション、講義、討議等が行われた。よい発言をすると、「マルハナバチ」のマスコットがプレゼントされた。「マルハナバチ」は航空力学上飛べないのに飛べる「不可能を可能に」のシンボル。好天の中、パレードができた。パレードコンテスト・ユニフォーム部門で 1 位を獲得。700 ドルの賞金は和太鼓を披露された日系人の方々に贈られた。

7 月 26 日の第 1 回キャビネット会議に向け、従来とは異なり 1 週間前に RC・ZC 会議を開催した。ご理解を頂きたい。最後までよろしくお願ひしたい。との挨拶があった。
2. 出席者の紹介 地区キャビネット幹事 L 堀口 清隆

リジョン・チェアパーソン・ゾーン・チェアパーソンは全員出席を確認
3. 審議事項
 - ・議事録作成人及び署名人 地区ガバナー L 団 英男より以下のメンバーが指名される。

議事録作成人： 地区キャビネット運営委員	L 高山 晃一
議事録署名人： 2R・RC	L 松本 晃一
2R・2Z・ZC	L 加藤 義雄
 - ・第 1 回キャビネット会議について 議案の説明がキャビネット会計 L 辰巳 博昭よりなされた。議案の確認をお願いした。
 - ・地区ガバナー L 団 英男より役員ピンを代表して L 西村 和洋に贈呈された。
 - ・シアトル国際大会の報告、パレード、日系の方々による和太鼓、水族館でのウェルカムパーティの様相などの映像を放映しながら地区ガバナー L 団 英男よりあった。
4. 報告事項

地区キャビネット幹事 L 堀口 清隆より以下の報告があった。

 - ・ガバナー公式訪問日程予定表記載事項の確認
 - ・ガバナー公式訪問及び懇談会運営会運営要綱の変更事項
 - ・2.（ロ）の確認、7 公式訪問随行者の確認、今期ゾーン・チェアパーソンは随行員ではなくガバナー

公式訪問の主催者とするこの確認。

- ・第 50 回 OSEAL フォーラムの案内、本日出席者への参加依頼があった。
- ・8 月 31 日にウィンクン・タム国際会長が日本を公式訪問、場所は未定。
- ・CN 周年行事の進捗状況
- ・キャビネットメンバーを周年行事に迎える場合、登録料の扱いは空欄にさせていただけるのがありがたい。

地区ガバナーL 団 英男より補則。

- ・1R1Z から訪問したかったが、日程の都合上最後になってしまった。ご理解をお願いしたい。
- ・ZC が司会をするのか？という問い合わせがあるがその判断は、ゾーン・チェアパーソンに委ねる。
- ・ガバナー紹介は、ZC がされてもその他のメンバーでもかまわない。
- ・地区ガバナーL 団 英男のスピーチは 10 分程度。
- ・バナーの交換。
- ・別送のガバナー懇談会回答書は 8 月 10 日一斉締め切りとする。周知をお願いしたい。
- ・11 月 24 日 OSEAL フォーラム 日本にライオンズクラブができたきっかけとなったフィリピンで開催される。数多くのメンバーにご参加いただきたい。
- ・8 月 31 日に国際会長が早々と日本を公式訪問。場所は未定。334 から 337 複合地区。日常会話程度の日本語は、国際会長は理解される。7 月 2 2 日の 3 3 5 複合地区ガバナー協議会で決定後、各 RC・ZC には、出席要請をお願いする。

eMMR ServannA(サバンナ) 月例報告についてキャビネット会計 L 辰巳 博昭より紹介があった。

- ・eMMR の利用方法について。
- ・各クラブの報告状況、アクティビティの状況が確認できる。
- ・MR 集計表について

地区ガバナーL 団 英男からの補足説明。

- ・キャビネット、ライオン誌、国際協会への月例報告が一度の入力でできる。
- ・本日お渡しした ID とパスワードは、閲覧のみで入力できない。
- ・月末までに会員数の報告を忘れないよう各クラブへの指導は、ゾーン・チェアパーソンより願いたい。

挙手による発言

3R・1Z・ZC L 高田 省三

Q:退会は会期末6月末に出てくる。退会するかどうか微妙。キャビネットとして日時を調整できないのか？

A:クラブの事情はよくわかるが、一様期日通りに運営。会員数が計算根拠となり国際会費などが決まるのでご留意を。

地区ガバナーL 団 英男から、国際協会が推奨しているフェイスブックの利用推奨があった。

- ・タム会長「より良いイメージづくりを私は信じます」
- ・クラブにもホームページだけではなく、フェイスブックのページを設けられるようご検討いただきたい。
- ・ホームページからは、過去の文書などが取り出せる。
- ・キャビネットカレンダーで、イベントの開催日時、場所などが確認できる。

2R・1Z・ZC L 日下 壽々

Q:フェイスブックでお友だちになりませんかという複数の誘いがあると AさんとBさんともつながってしまうのか？

A:日下さんがトップとなり、AさんとBさんが直接つながることはない。

5. 質疑応答

3R・1Z・ZCL 高田 省三

Q:周年アクティビティとして東日本大震災復興支援を検討している。各クラブとの連携、サポートなどに関しては、各クラブ単体ですべきか？

A:義援金口座を別途設ける予定であり、募金活動などは引き続き実施するのでチャリティコンサートなどで協力いただきたい。各クラブから協力要請があれば地区復興支援特別委員会に相談をお願いしたい。

Q:重点施策「環境問題」「新たなネットワークを築こう」具体的にキャビネットとしてはどう考えているのか？

A:「環境問題」は植樹を考えている。国際会長は100万本を考えていたが、480万本を超える誓約があった。335-A地区は、3000本を目標としているので協力願いたい。

「新たなネットワークを築こう」は、先ほど紹介したフェイスブック、インターネットもあるが、キャビネット会議、国際大会などの機会を大切にいただき、数多くの仲間とのネットワークを築いていただきたい。

3R・2Z・ZCL 村山 興治

Q:会員増強に対する考えは？

A:直接的、具体的な会員増強方針を声高には言わないが、奉仕活動、新たな奉仕活動に取り組んでいただきたい。メンバーがクラブを辞めない、維持できるように。ライオンズクラブのメンバーとしての誇りを感じていただきたい。

Q:いい知恵が浮かばない。ゾーン会議の中でも成功事例など参考となる情報を提供していただきたい。

A:情報は、フィードバックできるよう、共有できる仕組みを構築したい。

Q:できるだけ早く情報をいただけませんか。

A:努力する。(開催翌日、ライオン誌のアンケートによる会員増強成功実例をRC・ZCに送付した。)

6. 閉会の挨拶 キャビネット会計 L辰巳 博昭より、一年間のご協力をお願いする挨拶をもって閉会した。

議事録作成人：地区キャビネット運営委員

高山 晃一

議事録署名人：2R・RC

松本 晃一

2R・2Z・ZC

加藤 義雄